

IRIS によるイベント実施申込に係る Q&A

2024 年 4 月

大阪公立大学 女性研究者支援室

Q：実施日を指定して申込できますか？

できるだけ広く、月単位で設定してください。

(IRIS の活動は、大学院生としての研究等に配慮し、無理のない年間スケジュールを組んで実施するため)

[IRIS サイエンス・キャンパス]

検討実施月：9 月下旬～12 月中旬

[IRIS 進路講演会]

検討実施月：8 月下旬～12 月中旬

Q：参加対象者は、どのように設定すればよいでしょうか？

[IRIS サイエンス・キャンパス]

対象：小学生～高校生

上記範囲内で設定してください。特に、小学生は学年でできることが大きく異なるため、メインの学年を設定いただく必要がございます。

実施決定後、担当者打合せの際、再検討することも可能です。

[IRIS 進路講演会]

対象：中学生～高校生

上記範囲内で設定してください。混合でも可能ですが、受験に関する内容などを希望される場合は、メインの学年を設定頂いたほうがより良い講演が実施できると考えます。

実施決定後、担当者打合せの際、再検討することも可能です。

Q：実施に必要な会場の条件は、ありますか？

IRIS は、会場条件を考慮して実施内容を提案致します。申込時に分かる範囲で会場について申込用紙にご記入ください。

実施決定後の担当者との現地打ち合わせにて、会場設備や備品についてなど確認いたします。

[IRIS サイエンス・キャンパス]

会場条件：水や火の使用が可能かどうか、実験用具の有無など

[IRIS 進路講演会]

会場条件：Wi-Fi などオンライン通信環境の有無、A0 印刷対応の可否など

Q：実験内容や講演内容について、リクエストすることは可能でしょうか？

[実験内容]

リクエストは、お受けできません。

担当する IRIS の研究分野、得意分野を活かしたものにしたいと考えております。

季節に応じた内容、成果物の持ち帰りが可能な内容をご希望される際は、可能な範囲で検討いたします。

[講演内容]

リクエストは、お受けできません。

担当する IRIS の経験談を基に内容を組んで参ります。

ただ、こういった目的で実施されるかによってその目的に沿った内容であるよう可能な範囲で検討いたします。

Q：参加者から参加費を徴収できますか？

IRIS の活動が営利目的に使われないよう、参加費の徴収はご遠慮ください。

ただし、「実験材料の実費」を参加者から徴収するケースはありますので、現

地打ち合わせなどでご相談ください。

Q：実験材料費は、いくらに想定すればよいでしょうか？

貴団体が支出可能な金額を、申込用紙にご記入ください。

IRIS は、貴団体が提示する予算を考慮して、実験を提案します。

Q：同行する女性研究者支援室 職員の交通費は、必要ですか？

必要ございません。

Q：大人数での実施を考えています。IRIS を 6 人～7 人お願いすることは可能でしょうか？

IRIS 自身の学びを重視するため、定員 30 名～40 名程度、IRIS 3 名で設定しています。大人数での派遣をご希望の際は、申込前にご相談いただくと幸いです。

Q：1 日に 2 回（午前と午後など）実施することは可能でしょうか？

お引き受けできるかどうかは申込件数によります。

1 回の企画時間を短縮して実施した例はあります。

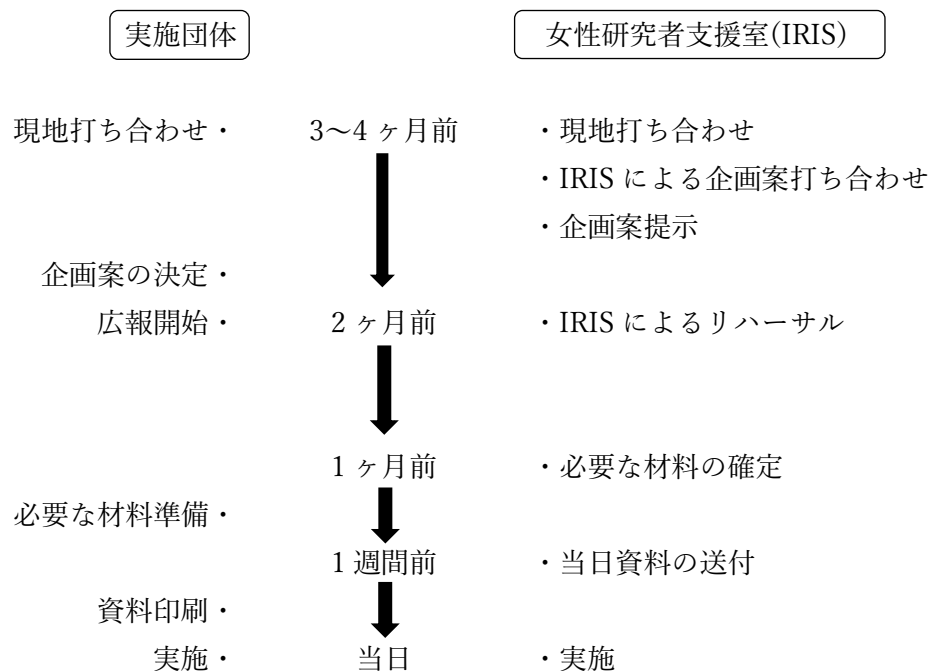
ご希望については、申込用紙にご記入ください。

Q：申込後、イベント実施の可否の回答はいつごろですか？

5 月下旬頃までに回答する予定です。申込件数が実施可能件数を超えた場合は、女性研究者支援室にて、厳正に審査いたします。

Q: イベント実施決定後、開催当日までのスケジュールおよび役割分担について、教えてください。

<主なスケジュールの例>



<役割分担>

内容		実施団体	大阪公立大学 女性研究者支援室 (IRIS)
広報・参加者受付		○	
リハーサル材料			○
当日材料 (参加者使用分、IRIS使用分)		○	
当日資料	原稿作成		○
	印刷	○	
会場のOA機器 ・パソコン ・プロジェクターとスクリーン ・マイク など		○	
参加者アンケート		要相談	要相談

※IRISとの連絡は、女性研究者支援室が行います。